



デンマーク外務省
Invest in Denmark

2022

デンマーク ビジネスに最適な国 － カギは信頼

www.investindk.com



デンマーク ビジネスに最適な国 – カギは信頼

デンマークはビジネスを迅速かつ効率的に、そして有益に行うことができる国です。世界銀行がデンマークのビジネス環境をヨーロッパで最も優れていると評価し続けるのには、多くの理由があります。それらはすべて、ひとつの価値観から始まっています。それは「信頼」です。

デンマーク社会の基盤は、他者の言動を信頼しようという共通の意思です。信頼は協力を円滑にし、個人が最高のパフォーマンスを発揮する動機となることは、何世代にもわたって証明されています。信頼は、人、企業、政府間の取引コストを削減し、新しい事業を始める際のリスクを最小限に抑える潤滑油なのです。

端的に言うと、信頼はビジネス、雇用、繁栄を促進します。

デンマークへの事業投資がすぐに効果を発揮するのはこのためです。

- **簡単に低リスクな選択**

オンラインによる短時間での会社設立や世界で最も柔軟な労働法制により、複雑な手続きを踏むことなく、必要に応じて事業規模の拡大や縮小を行うことができます。

- **品質と透明性**

デンマークの公共機関は、ビジネスに対して前向きに目撃積極的に取り組むということで高い評価を得ています。汚職や賄賂はほとんど見られず、デンマークはTransparency Internationalで常に上位にランクインしています。

- **財政・政治的安定**

安定した政治・法制度と強固な財政により、デンマークには国際的な経済危機に対応する能力が備わっています。実際、デンマークの経済はEUおよび世界で最も安定したなかの1つであり、世界トップ3の格付け会社であるムーディーズ、S&P、フィッチからAAAを獲得しています。

端的に言うと、信頼は
ビジネス、雇用、繁栄を
促進します。

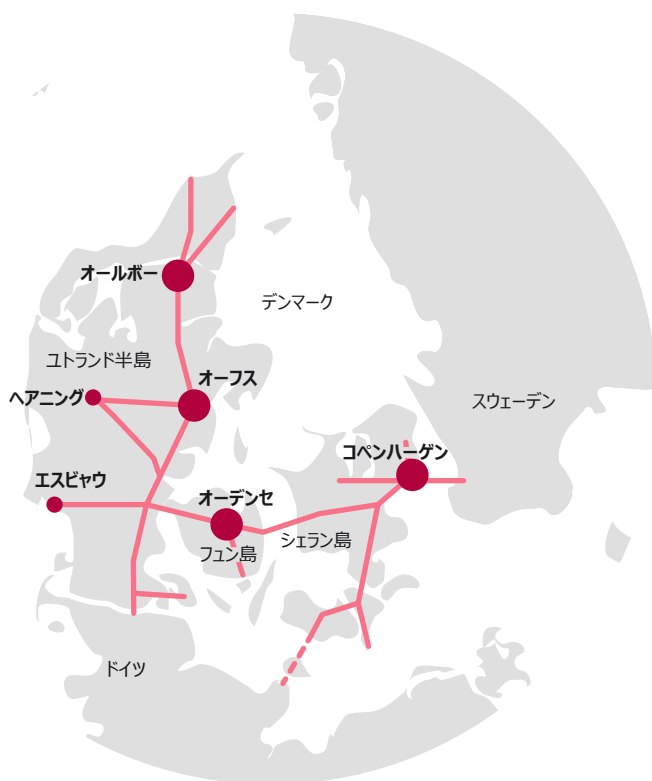
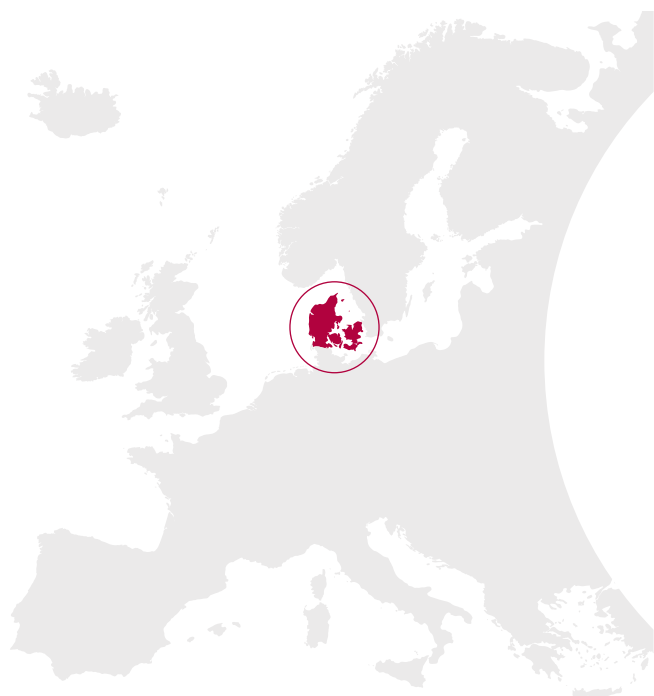


ヨーロッパへのゲートウェイ

デンマークは、ヨーロッパでビジネス展開するすべての企業に対して、その優れたアクセスを提供しています。スカンジナビア諸国の中で最も南に位置するデンマークは、中央ヨーロッパと北ヨーロッパをつなぐ役割を果たし、成長を続けるバルト海沿岸地域と隣り合わせに位置しています。陸路、空路、海路を問わず、欧州の人口5億人へのアクセスがこれほど容易な国は他にありません。

ヨーロッパの中心に位置するデンマーク

デンマークの大都市と高速道路



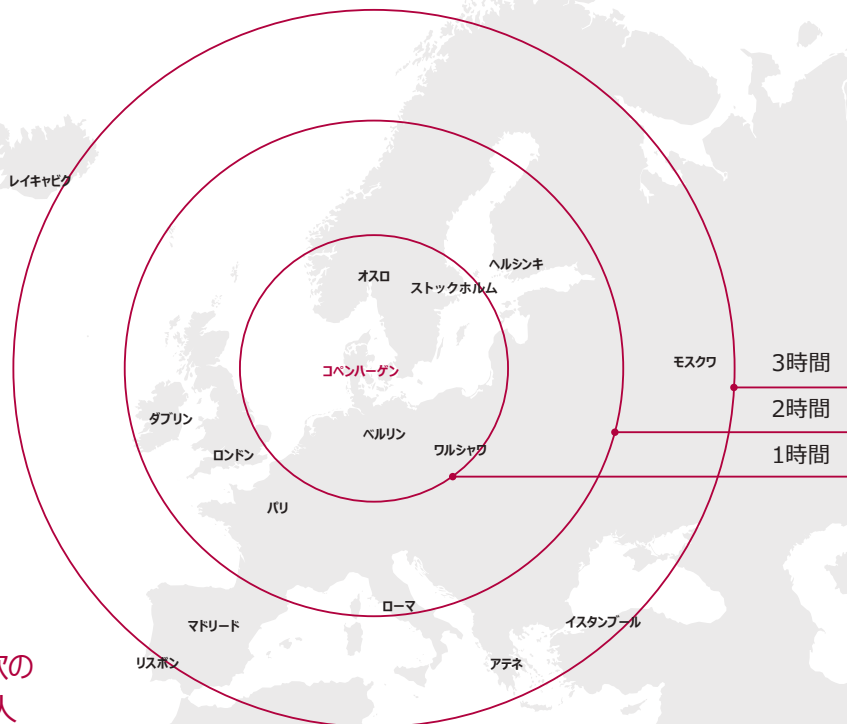
陸・空・海からアクセスしやすい中心地

デンマークには、スウェーデンにつながるウアソン橋を含む道路・鉄道網と、4つの国際空港があります。

コペンハーゲン空港は北欧のハブとして、年間3,000万人以上の旅客と34.5万トンの貨物を運んでいます。(新型コロナウイルス感染症拡大前)

10の港湾には自由港としての施設が整っています。

コペンハーゲン空港は北欧のハブとして、年間3,000万人以上の旅客と34.5万トンの貨物を運んでいます。



事業をはじめ

デンマーク政府は、企業にとって魅力的で安定した環境を優先し、定期的に新しい改善策を導入しています。このような政治姿勢が、デンマークでの事業設立を容易にしています。

会社登記は、デンマーク商務庁 (Erhvervsstyrelsen) で行いますが、現地の弁護士事務所などを通じてオンラインサービスを利用した場合、数時間で済ませることができます。また、経営者や株主の居住要件はありません。取締役会や経営会議はオンラインで行うことができるため、対面での会議に比べ移動時間を最小限に抑えることができます。

以下の条件のうち2つを満たす場合、企業は年次報告書を提出し、監査を受けることが義務付けられています。

- 貸借対照表が400万デンマーククローネ (約53.7万ユーロ) 以上
- 純売上高が800万デンマーククローネ (約107.4万ユーロ) 以上
- 会計年度中の平均フルタイム従業員数が12人以上

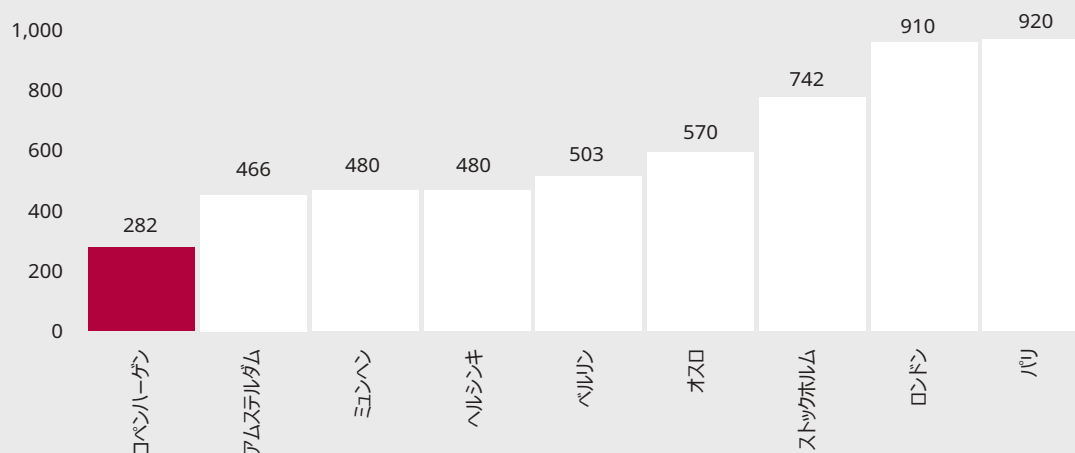
低い維持・運営費

デンマークのオフィス賃料は、ノルウェー、スウェーデン、ドイツ、イギリスよりも低く抑えられています。また、製造や研究開発を伴う企業にとって重要なエネルギー税はEUで最も低くなっています。

最適な法人形態の選択

- **非公開有限会社 (ApS)**
最低資本金 4万デンマーククローネ (約5,400ユーロ)
- **公開有限会社または株式会社 (A/S)**
最低資本金 40万デンマーククローネ (約53,700ユーロ)

年間オフィス賃料 ユーロ/m²



出典: Colliers International, 1H 2021

柔軟な労働市場

高い語学力を誇る デンマークの労働者

- デンマーク人の86%が英語、47%がドイツ語、13%がスウェーデン語を話します。
- 2009年以降に後期中等教育（高等学校）を修了したデンマーク人のうち25%が、スペイン語のコースを3年以上履修しています。

デンマークのフレキシキュリティ・モデルは、雇用の柔軟性（フレキシビリティ）と国による労働者の保障（セキリティ）を組み合わせたものです。デンマークでは、「最後に入った者が最初に出る」という法則は適用されません。デンマークの労働市場が非常に健全でダイナミックな理由はこのためです。

最高水準の人材プール

ヨーロッパの中で競争力の高い給与水準のデンマークは、労働者の生産性と教育水準が最も高い国のひとつと評価されています。成人の80%以上が後期中等教育（高等学校）を修了しており、これはOECDの平均よりも6%高く、熟練労働力の確保が容易であることを示しています。

また、従業員の仕事に対するモチベーションの高さは、世界第1位です。

競争力の高い給与

デンマークでは、雇用者が負担する社会保険料は1.4%以下と最小限に抑えられています。これに対し、ノルウェーでは14%、スウェーデンでは31%以上となっているため、デンマークの総人件費は競争力が高くなります。

北欧諸国の比較 人件費の簡易計算

	デンマーク	スウェーデン	ノルウェー
総支給額（デンマーククローネ）	60,000	60,000	60,000
社会保険料 - 被雇用者負担	94.65	0	4,920
労働市場負担	4,792	0	0
総個人所得税	20,248	24,000	15,083
総手取り額	34,865	36,000	39,997
社会保険料 - 雇用者負担（概算）	833 (1.39%)	18,852 (31.42%)	8,460 (14.1%)
雇用者から見た総人件費	60,833	78,852	68,460

注意：他の収入は計算に含まれていません。
出典：KPMG Acor Tax 2019

デンマークは北欧で
唯一、従業員の解雇費用
がかからない国です。

デンマークの滞在・労働許可

北欧諸国やEU/EEA（欧州経済領域）以外の国から来た優秀な専門家が、より簡単にデンマークでの滞在・労働許可を取得できるように、さまざまな制度が用意されています。

ファスト・トラック制度

この制度により、外国人従業員に対する滞在・労働許可証が24時間以内に発行されます。雇用者である企業がデンマーク移民統合省傘下のSIRI (Danish Agency for International Recruitment and Integration) の認定を受けていることが条件となります。

ポジティブリスト制度

北欧諸国、EU/EEA（欧州経済領域）、スイス以外の国籍の外国人は、書面による雇用契約を結んでいる場合、労働力が不足している分野であれば、滞在・労働許可証を容易に取得することができます。

ペイリミット制度

総支給年額相当額が44.8万デンマーククローネ（約6万ユーロ）以上の場合、仕事の分野に関わらず、滞在・労働許可証を申請することができます。

駐在員向け特別優遇税制

労働市場付加年金（ATP）を差し引いた月額給与額が70,400デンマーククローネ（約9,450ユーロ）以上の高所得の外国人研究者や経営幹部を対象とした特別優遇税制があります。いくつかの条件を満たせば、最長7年間、労働市場負担を含む個人所得税は27%となります。

公共サービスへの平等なアクセス

滞在・労働許可を持つ外国人市民は、デンマーク国民と同様、ヘルスケア、医療サービス、教育などを無料で享受できます。



ビジネスに有利な税制

デンマークは二重課税を排除するために、日本や米国を含む多くの国と租税条約を締結しています。

競争力の高い法人税制

デンマークの法人税率は22%です。これはEUやOECDの平均と同等です。

R&D関連税制

2,500万デンマーククローネを上限として、R&D費用に関連するマイナスの課税所得に係る税率分の税額控除を受けることができます。現状、法人税率が22%のため、最大で550万デンマーククローネの税額控除を受けることができます。

また、R&D費用を課税所得から控除する際の特別制度があります。2022年まではコロナ禍での特例としてR&D費用の130%、2023年は108%が控除可能となります。

デンマークは、一定の基準内で、欠損金を無期限に繰り越すことが可能な数少ない国のひとつです。

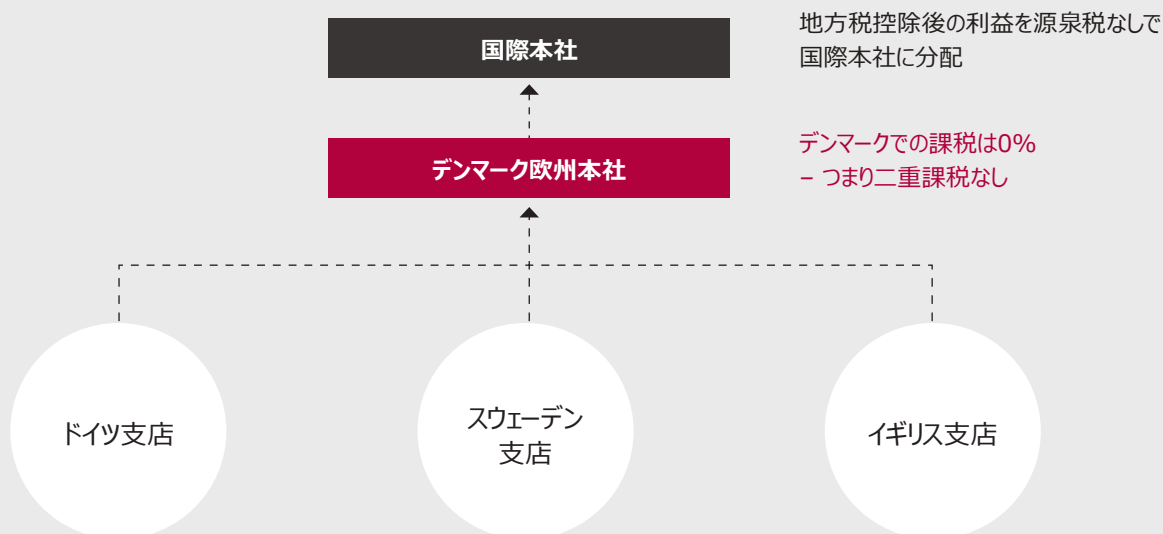
二重課税のリスクなし

デンマークには特別な税制があり、企業は海外進出する際に二重課税のリスクを回避することができます。例えば、デンマーク企業は通常、海外支店からの所得に対する税金が免除されています。一定の条件を満たせば、子会社からの配当も同様に課税されず、また、源泉税なしで配当を分配することもできます。

R&D関連税制

2,500万デンマーククローネを上限として、R&D費用に関連するマイナスの課税所得に係る税率分の税額控除を受けることができます。

地域統括会社の企業構造の例



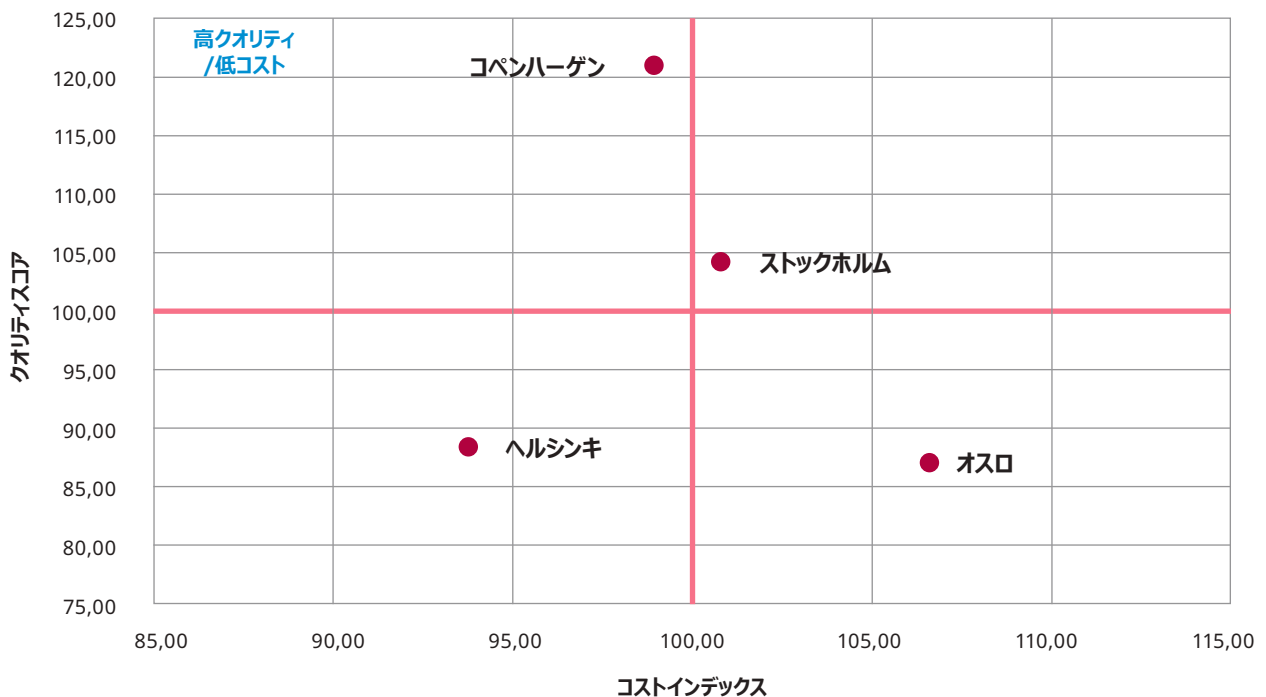
出典: KPMG Acor 2021

地域統括会社にとって魅力的な国

グローバル企業が地域統括会社を構えるにあたりとして、どの国が最も魅力的かを検討する際、デンマークはしばしば北欧の近隣諸国と比較されます。

フィナンシャルタイムズグループのベンチマーク分析によると、コペンハーゲンは、ヘルシンキ、オスロ、ストックホルムと比較して、最もクオリティが高く、最も低コストな立地先と評価されています。クオリティ要因には、一般的なビジネス環境、人材、インフラ、労働力の柔軟性が含まれ、コスト要因には、税制、総雇用コスト、不動産が含まれます。下記の表は一例を示しています。

コスト・クオリティマトリクス (FTEが50人の場合の例)



出典: fDi Benchmark.com – Financial Times Group (FT Group)

ビジネス環境の比較概要

	デンマーク	スウェーデン	ノルウェー
ビジネス環境の現状ランキング (世界銀行2020)	4位	10位	9位
法人税 (KPMG Acor 2022)	22%	20.6%	22%
社会保険料の雇用者負担 (総給与額に対する料率)	各従業員に対し約12,000 - 14,000デンマーククローネ	31.42%	14.1%
駐在員に対する所得税優遇制度 (KPMG Acor 2022)	最長7年間27%	課税所得の25%を控除、 つまり所得の75%が課税	所得の10%を控除 - 最大4万ノルウェークローネ
従業員を解雇する際の組合との 協議の義務	通常なし 大規模な解雇の場合のみ通知義 務あり	あり 会社都合による解雇の場合	あり 労働協約または従業員からの要求 がある場合
元従業員への再入社提案義務	なし 採用は雇用者の自由	あり 過去3年間に12ヶ月以上雇用さ れていた場合	あり 過去2年間に12ヶ月以上雇用さ れていた場合
英語力 (EF英語能力指数ランキング 2021)	3位	8位	5位
年間オフィス賃料 (Colliers International, 1H 2021)	282ユーロ/㎡	742ユーロ/㎡	570ユーロ/㎡

主要な進出企業

ネスレ・ルディック

"コペンハーゲンは、ネスレの北欧事業戦略にとって理想的な場所です。デンマークは食品と栄養科学の分野リーダーであり、多くの教育機関があるコペンハーゲンは、我々のビジネスに関連する熟練した人材を労働市場に輩出しています。"

Peter Svensson, Former CEO, Nestlé Nordic

FMCコーポレーション

"デンマークは、食品やバイオサイエンスの研究拠点として周知されており、優秀な人材がそろっています。堅実な労働力と生活の質の高さで知られている国です。当社の欧州イノベーションセンターは、欧州地域全体の顧客やサプライヤーとの協力体制を強化するためにコペンハーゲンに設立されました。同時に併設された欧州本社とともに当社の成長を確実に実現してくれるでしょう。"

Pierre Brondeau, President, CEO and Chairman, FMC Corporation

ゴアテック・オーディオ・テクノロジーズ

"オーディオ分野において、デンマークは世界最先端の技術開発国として知られています。私たちは、新しいテクノロジーセンターを設立するにあたり、人材の確保、ヨーロッパでの立ち位置、生活の質などを考慮し、多くの場所を検討しました。私たちがデンマークを選んだのは、この国のオーディオ産業に浸透しているユニークな起業家精神のためです。"

Andrew Bright, CEO, GoerTek Audio Technologies

メドトロニック

"...デンマークには非常に高い競争力があり、臨床試験、検査、研究全般の質も高く評価されています。が、これらが、メドトロニックが高い技術を持つデンマークの医師や科学者と非常に強い関係を築いている理由です。"

Mette-Marie Harild, VP of Nordic and Baltic countries and Poland, Medtronic

マイクロソフト開発センター

"マイクロソフトのヨーロッパ最大の開発センターはデンマークにあります。この拠点の大きな利点は、デンマーク人だけでなく外国人も含めた優秀な人材を幅広く採用できること、そしてデンマークの伝統的なデザインやマネジメントを基盤にできることです。"

Charlotte Mark, CEO, Microsoft Development Center

IBMデンマーク

"デンマークは、イノベーションセンターとして理想的な場所です。確かなビジネス感覚と高度なITスキルを併せ持つ人材を確保できることや、デンマークの顧客は新しいデジタルソリューションに好奇心旺盛でこれを受け入れることなどがその理由です。また、デンマークの顧客は、革新的なソリューションを共同で開発・検証することに前向きです。したがって、私たちにとっては、現地のニーズを理解し、デンマークの顧客と共同でイノベーションを起こすことが非常に重要です。"

Henrik Bodskov, CEO, IBM Denmark

専門家によるデンマークでの 事業立ち上げ支援

Invest in Denmark (デンマーク王国大使館投資部) は、デンマークでのビジネス展開に必要なあらゆるサポートを提供しています。デンマークでの新規事業設立や事業拡張を検討の際には、Invest in Denmarkにご相談ください。

専門知識を有するスタッフが、デンマークでの新規事業設立や事業拡張を検討している外国企業に対し、あらゆる側面からアドバイスします。

進出企業と現地の重要な組織とのつながりの支援、現地視察の調整、包括的なベンチマーク分析の提供など、それぞれの企業の課題に寄り添ったソリューションを提供します。すべてのサービスは無償で行われ、秘密厳守を徹底しています。



デンマーク： ビジネスに最適な国



ヨーロッパへのゲートウェイ

4つの国際空港が観光、ビジネス、物流に貢献しています。2020年1月現在、184以上の都市への直行便を持つコペンハーゲン空港は、北欧最大の空港であり、物流の拠点となっています。

EUで最もデジタル化が進んでいる国のひとつ

デジタル経済・社会インデックス (2021年)

60,556
米ドル

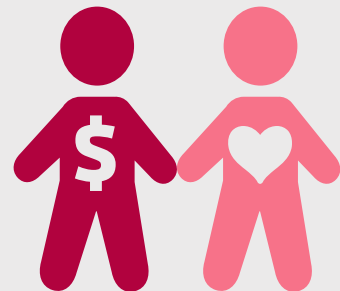
一人当たりのGDP
(OECD 2020年)

世界で最も柔軟な労働市場

IMD (2021)

ビジネス環境の現状ランキング
ヨーロッパ第1位
世界銀行 (2012-2020)

22%
法人税



ワークライフバランスで世界第5位

OECDより良い暮らし指標 (2021年)



デンマークは2027年までに70%のCO2削減と100%のグリーン電力化を目指しています。



言語

10人中9人が英語を、10人中5人がドイツ語を話します。

強力なインフラ

デンマークには、4つの国際空港、港湾、橋、そして統合された鉄道システムなど、強力なインフラが整備されています。これらにより、北欧市場への商品やサービスの流通が容易になっています。

本部
デンマーク外務省
Invest in Denmark
Asiatisk Plads 2, 1448 Copenhagen K
+ 45 33 92 11 16
indk@um.dk
www.investindk.com

アジア太平洋地域
上海
北京
東京
バンガロール
ソウル
台北

ヨーロッパ
パリ
ミュンヘン
ロンドン
オスロ
バルセロナ

北アメリカ
ニューヨーク
シリコンバレー
トロント

グローバルプレゼンス



デンマークへのお越しを 心よりお待ちしております。

デンマーク王国大使館 投資部

東京都渋谷区猿樂町29-6
03-3496-3001
www.japan.um.dk/ja
tyoamb@um.dk

このファクトシートは、Invest in Denmarkのネットワークサービスプロバイダーの専門家の協力を得て作成されています。ここに記載されている情報には、誤りや漏れが含まれている可能性があります。Invest in Denmarkとその協力パートナーは、このような誤りや漏れによって生じたいかなる損失や損害についても、一切の責任を負いません。



www.investindk.com

KPMG
ACORTAX